

◆クラブテーマ◆

「八重山の未来へ奉仕しよう」

会長：黒島 剛 副会長：大浜 勇人 幹事：吉田 貴紀 副幹事：松田 新一郎

公共イメージ委員長：山下 暢 SAA・出席委員長：玉城 カ

クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくる(心)

今月のロータリーレート 1\$¥114

島素材の産物

～島の素材を活かす知恵と技～

【糸芭蕉】

島のあちらこちらに見られる芭蕉には、実を食べる「実芭蕉」、深紅の花を愛でる「花芭蕉」そして、繊維を採る「糸芭蕉」の三種類があります。糸芭蕉の幹の輪層を剥ぎ、木灰汁で煮出して繊維を採り、堅さや太さに応じて経糸・緯糸に使い分けます。いくつもの工程を経て、風通しの良い芭蕉布が織られます。異素材と組み合わせた「交織布(ぐんぼう)」としても織られ、素材を大切にする先人からの工夫も継承されています。[資料提供:やちむん館]



SERVE TO
CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊にするために

2021-22年度 RI テーマ

RI 会長：シェカール・メータ

地区ガバナー：若林 英博 氏

「世界で、日本で、地域で良いことをしよう」

☆大きな目標と5項目☆

1. 新型コロナウイルスで困っている人々を支援しよう
2. ポリオ根絶に向けて頑張ろう
3. 元気なクラブになろう
4. 会員増強・クラブ拡大をする覚悟をもとう
5. ロータリーの公共イメージをアップさせよう

12月のプログラム

12/22(水) 夜間例会:年次総会並びに入会式

例会日 水曜日 12:30～13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980) 83-3311
TEL/FAX (0980) 83-2917
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

☆会員総数:45名 出席義務会員数:44名

☆出席人数:31名 欠席人数:11名 出席率:70.45%

《司会進行:大本 綾子》

☆ロータリーソング:手に手つないで 四つのテスト

☆ソングリーダー:宮城 早人

☆ゲスト:米盛 長広 様(株)アクティブ

☆メークアップ:森田 安高 小林 昌道 大瀧 達也
仁開一 夫 佐久本 達

会長挨拶:黒島 剛



先週の例会で、宮城早人さんが新築祝いの夜はたくさん来て頂いてありがとうございましたと、ニコニコ袋に高額な金額が入っていました。宮城早人ありがとうございました。実は、私は今日ギリギリまで仕事があり、NHKのブラタモリの撮影が来ていまして昨日、今日とありました。今日はロータリーもあるので焦りながら仕事をしてギリギリ間に合いました。番組の内容としましては、川平湾と竹富、平田原。地質や坂道がどうなっているのかというのをいろいろやっていました。私たちの考え方として、四カ字の4号線が上がっているのは明和の大津波で坂道になっているのかなと思っていましたが、別な学者の捉え方があって勉強になりました。来年の1月末に放送される予定ですので、ぜひ皆さんに見て欲しいなと思います。今日は米盛さんが見えておりますが、私の同級生でいろんな字会でご活躍をされていまして、特に四カ字の豊年祭、新川のリーダーをしていまして頑張っていると思います。今日はお話も含めながらいろいろな話を聞かせて頂きたいなと思いますので、よろしくお願いいたします。与那国の例会は日帰りコースと泊コースという形でいま考えています。与那国で石垣RCとして例会をしたことありませんので、観光もしながらまた新町長も生まれましたのでロータリークラブとして行けたらいいなと思っていますので、よろしくお願い致します。

◆◆◆幹事報告:吉田 貴紀◆◆◆

地区大会のご案内です。来年 3/3 にホテルニューオータニで行われます。本年度の特色といたしましては、アワードエントリーがあります。本年度を含め 3 年間で行われた事業について活動報告し、各クラブが 15 の賞でグランプリを競うことになっています。私どものアワードは 9 月に行われましたビーチクリーンをエントリーさせて頂くことになっています。黒島会長のところでドローンで撮った動画もありますので、それも送って表彰に頑張りたいなと思っています。地区大会の登録料は 1/28(金)の締切としていまして、本年度は一括で振込するような形になっていますので、事務局より今月中か来月早々には皆様に登録料などのご案内もあるかと思っておりますので、よろしくお願い致します。与那国のプロジェクトですが 1/19(水)に予定していると話させて頂きました。ホ

テルの関係から日帰りのお話をさせて頂きましたが、そのあと玉城委員長から空いているホテルがあるということをご紹介いただきました。ホテル入船アネックスで押えて頂いています。是非とも 1 泊 2 日の日程で楽しんでいきたいと思っています。細かい補足は玉城委員長からお願い致します。せっかく移動例会で与那国島にメンバーと行きますので、行かれる際には、皆さんに楽しんで頂けるようにツアー行程なども工夫しながら、また懇親会なども含めまして楽しんでいきたいなと思っていますので、よろしくお願い致します。

玉城力SAA委員長:仕事柄お手伝いをさせて頂いております。まずは、航空券ですが、団体扱いというのがありますが、離島割引のカードを皆さんお持ちだと思いますので、離島割を使ったほうが安くなっています。片道 5,400 円となっております。ご自身でNetあるいは営業所にお越しいただいて予約して頂ければと思います。琉球エアコミューター 741 便 10:10 発で行こうと思います。日帰りであれば 746 便があります。日帰りもございますが、先ほど吉田幹事からもありました通り、与那国のホテル事情があまりよろしくないのですが、比川地区のホテル入船アネックスは一棟貸しができて、そこも人数の制限があり 12 名までということですが、それを超えた分については市内のホテルや民宿を当たれたらと思っています。スケジュール的には、翌日の 9:10 発の午前中で戻って来た方がいいのかなと思っていますが、日帰りまたは宿泊という選択をして頂ければと思います。

◆◆◆ 会員・委員会からの報告 ◆◆◆

今西敦之国際奉仕委員長:2022 年 6 月 4 日からアメリカのヒューストンで開催されます世界大会についてですが、一旦 11/30 を持ちまして第一次募集の締切をさせて頂きましたが若干余裕がございます。今週の 10 日までに事務局の方にご連絡頂きましたらまだ間に合います。現在、8 名の登録がございます。一次締切の場合ですと 475 ドルでございます。その後の登録になりますと 100 ドルほど値上がりになりますので、出来ればご参加を検討される会員の皆様におかれましては一次締切の登録がよろしいかと思います。現在、登録にエントリーされている会員の皆様につきましては、近々、登録料の請求もさせて頂きますので一つご理解のほどよろしくお願いいたします。

◆ ゲスト卓話:米盛 長広 様 ◆

(株式会社アクティブ 代表取締役)

テーマ:新川に生まれて



皆さんこんにちは。株式会社アクティブの米盛と言います。今回は、このような貴重なお時間を頂きましてありがとうございます。私のような者でいいのかなと思いましたが是非にと言うことでしたので、お引き受けいたしました。新川に生まれてということで、新川村について、また豊年祭、私たちの親子に関わることです。あとDVDが 10 分程度あります。たいした話ではないですが一生懸命しゃべります。まずは会社紹介です。私の会社はオキ事務さんの斜向かいに赤い看板でアクティブというオートバイ屋さんがあります。ヤマハの

オートバイ、スズキのオートバイ、そしてキムコという台湾の四輪バギーというのが最近流行っています。それとゴルフのカート、キムコのバギーをリゾートホテルのなかに入っているダイビング屋さんとかが冬場の時化た時にお客さんをもてなすべがないということで、陸上のアクティブティが欲しいということで、バギーに乗せて島内の川平周辺とか離島の小浜島とかで陸上から巡って観光をするというのが最近とても流行っています。伊野田の方でも始まりますし、来年から西表島の高那の方でも始めるということで機会が増えています。それとゴルフのカートですが、ヤマハ繋がりでヤマハのゴルフカートが日本ではシェアNo1 ということでヤマハのカートとアメリカのクラブカーというのがあるんですね。全日空さんに入っている外国の車なんですけど、その電動カーの二つをうちの方でメンテをやらせていただいております。これも台数が多くメンテナンスで凄く仕事が増えています。そんな感じでやっている会社でございます。本題の「新川村に生まれて」ということですが、こちらにいらっしゃる米盛博和さんは親父同士が兄弟で従兄弟になります。米盛はなんで白保ではなく新川に生まれたかという話なんですけど、親父は結婚して新川に土地があって、当時は新川にありました唐間組の棟梁をしていて、その当時の技術を活かして親父が自分で僕が生まれる直前に家を建てたらしいです。なので私は新川ですが親父は白保なので、白保に豊年祭で何度もまつりごとがあると呼ばれて行くわけですね。僕も連れられ行くんですけど、自分は新川の生まれ育ったところの目の前で豊年祭をする場所だったので、いつでも豊年祭が目の前にある憧れの旗頭、子供の頃から見ると大きくて凄く迫力がありました。まつりごとはじっとして見ているのが面白なくてやっぱり出たいんですよね。新川で出る機会もあるんですが、親父が白保の出身なので、他村の人ということで最初には選ばれないんですね。小学校低学年から役がたくさんあるんですけど、本来住んでいる人たちから選ばれてそのあと僕に順番が回ってくるというような状況で、なかなか出たくても出られない。出たら綺麗な衣装を着て、婦人会の方が給仕にきて子供ながらに凄く誇らしい気分になったんですね。それを出来年と出来ない年があるというので凄く自分のなかでも出たいな一という少年時代を送っていました。青年時代になると役が減っていくんです。青年時代にやりたいのはやっぱり旗頭なんですね。旗頭に選んでもらえない、何で選ばれないのかなと思っていたんですね。理由があったんですね。僕が生まれたあとに親父がとうばら一大会に出場したそうです。その時に地区があって新川地区の代表に選ばれたそうです。選ばれたんだけど、いろいろあってあの人の唄は白保の唄じゃないかと新川の代表に相応しくないんじゃないかと異論がどんどん出て結局、親父は下ろされて別の人が出たそうです。地域のこゝろ一生懸命やってきたけどこんなじゃやられてられないということで疎遠になったという経緯がありました。それから親父ができないもんですから、僕もその子供ということでなかなか混ぜて貰えないということがあって、ちょっ

と悶々とした次期があって、それを変えてくれたのが自分の子供なんです。豊年祭は新川が中心になって四ヵ字を招待するわけですね。新川の真乙姥の前でやって少し西に移してツナヌミンという綱引きをしてお別れという時に、新川村と大川村が同時期の 1957 年に分かれ兄弟村と云われています。今から 264 年前です。送り届ける役がありますが、ウシヤギオン(大石垣御嶽)まで送り届ける、夜中 12 時頃まで行っていた次期もありました。RBC の日曜日の 11 時からおきでん百添アワーという番組がありますが、豊年祭の最後の役を仰せつかった時に撮らせてくれということだったので、ドキュメンタリーでやってくれました。短縮版の 10 分ぐらいですが見ていただいてその後またお話したいと思います。(DVD 上映)映像工場さんに自宅で撮っていただいて RBC さんが編集していただいてとてもいい映像になりました。ありがとうございました。この旗頭のあとツナヌミン最後のトリの役目なんですけど、なんで選ばれたかといま考えると、ある人の言葉のなかで自分の気持ちが変わったという部分が凄くあって、それまではバイク屋なのでいろんなレースに出たりとか日本中回って海外にも行ったりという生活をしていました。でも子供が生まれて、僕と同じ事をやりだしたんですね。そこに自分がいないというのが凄く悲しくて、どうしたらいいんだろうということで、声をかけられたことは何でもやれるものはやりました。責任者とか旗頭の製作もそうですけれども、裏方もたくさんやりました。50 代で終わるというところで、来年は何をやる？と言われて、希望で冗談で言ったつもりでいたんですけど、まさか本当にさせてくれるは思っていなくて、普段は 17, 8 歳の若いのがやる役なので、なんでこんなオジーがやるかという話になったんですけど、ご褒美で先輩が「お前がやれ」と言っていたので乗ることになりました。旗頭ですが、旗頭は一人では動けなくて、新川の場合は綱が 2 本あるんですけど、前の進行側と後ろの調整側と二人いますけど、その中心に号令をかける責任者がいるんですね。これが完全に会社の組織と同じなんです。進めと声をかけ、こっち行くぞあっち行くぞと示すのが社長、責任者。それに伴って部長や課長、それに応えるように社員が交代ずつ運んでいくというのが流れなので、会社の組織と全く同じで、その中に入れてなかったんですけど、37 歳の時、新川公園で練習をしているから来てみないかと声がかかった時は真っ先に行きました。初めて、旗頭を触って初めて持ってみると言われて持ったんですね。以外にも持てたんです。37 年間の想いがあったのかも知れません。何年やっても持てない人は沢山いるんです。それぐらい結構難しいんですけど、体力もいるし技術もいるので難しいんですけど以外と僕は持てたんです。その日の練習は終わって 2, 3 日後ぐらいにみんなが集まって反省会しているなかで、来てごらんと呼ばれて前に出ていったら「名前は何か？」と聞かれて米盛ですと答えたら、下の名前は？と聞かれて長広ですと答えました。みんなの前で「長広、今日から新川の旗頭持ちなあ」とみんなの前で言ってくれたんです。涙が出るほど嬉しくてですね。それから責任者

の石川もりおさんと言いますが、当時は60歳ぐらいで今、市議をしている石川勇作さんのお父さんなんですけど、凄く豪傑な方でいまでもかくしゃくとしていますけど、彼が持って見せたりといういろいろやってくれました。その年の豊年祭トリのツナヌミンの前を持つ役があるんですけど、ぐじんといって神様の前でやる大役の5人のなかの一人で最初に持ち上げるお越し上げる人にしてくれたんです。凄く感動しました。まだ駆け出しなので腕で持って、そのあとは何もできない箸も持てないふらふらになりました。凄くあの言葉で僕は救われてこの人のためなら一生何でもやってやろうという気持ちになって、字会や地域に目が向くようになったということなんです。やっぱり人を動かすのも動くのもそうですけど、愛ある言葉を頂いたらこの人にためならと、子供でもそうですけどこの子のためならと、その想いが芽生えた時に人は動くのかなというふうに凄く感じるんですね。自分も経営者ですので、出来るだけこうゆう言葉をかけられるリーダーになりたいなということで日々頑張っているところでもあります。これかも豊年祭に限らず地域のこと、そして繋ぐことも大事なので後輩を育てたり、

新川の旗頭の製作もしていきたいと思っています。石垣市の頭も実は私が製作したんです。中山市長も登野城の旗頭持ちの出身なんですけど、市長になられてすぐの頃、以前の頭は以前の市長が作った頭ですけど、壊れて持てないということで、他の旗頭に断られて私に話が回ってきて、こんな大役できるのかと思ったんですけど、ちょうどこのツナヌミンをやっている時だったんです。凄く忙しいなかでもやっただけですけど、その時は一年間酒もやめて体重を10kg落として毎日ジムに通って、それぐらいやらないと台の上で飛べないんですね。その年はすごい役が回ってくる年で大変だったんですけど、それを転機にすごく自分なりに新川に対する想いも確認できたし、子供ともそういう気持ちも共有できたので、親父の苦勞した分のリベンジが出来たのかなと思います。親父にも報告にいったら凄く喜んでくれました。今でも元気で93歳になりますけど、畑で一生懸命頑張っております。今後も、字会のこと地域のことを中心に頑張っていきたいなと思っています。これからもよろしく願いいたします。

～ 例会風景 ～



米盛 長広 様 ご来会ありがとうございました。

本日のニコニコ: ☆黒島剛氏: 同級生の米盛さん ゲスト卓話ありがとうございます

☆宮良榮子氏: 米盛さん親子に感動しました。地域のために頑張っていることに感謝! ☆橋本孝来氏: 米盛様 卓話ありがとうございます。

☆宮城早人氏: 米盛さん 卓話ありがとうございます。久々に指揮棒を振ることができて気持ち良かったです。

☆東上里和広氏: 米盛社長ご無沙汰しております。卓話ありがとうございます。☆今西敦之氏: 冷たくなってきました。皆様、体調にご留意くださいませ。☆新垣精二氏: 米盛さん、新川のお話し勉強になりました。卓話ありがとうございます。

◆BOX¥7,000(累計¥167,450) ◆コイン¥3,736(累計¥34,766) 合計¥202,216



前木 繁孝 氏 19日(日) 砂川 和徳 氏 21日(火) 玉城 力 氏 21日(火) 遠藤 正夫 氏 25日(土)

